

簡単にできる！

反転学習用ビデオ教材作成 ガイドブック ～編集編～



目次

はじめに	2
反転学習のビデオ教材編集の手順	3
編集の準備	4
第1章 撮影で失敗したときの 編集の方法を知ろう！	6
case1 撮影途中で失敗してしまった	
case2 板書や教材が小さかった	
case3 音量が小さかった	
case4 話しが早口になっていた	
第2章 視覚的・聴覚的な 動画教材を作成しよう！	14
section1 ポイントやまとめを画面全体に提示したい！	
section2 授業者による安心感や存在感を示したい！	
section3 比較動画を作るとき！	
section4 児童の注目を集めたい！	
動画の保存	23
おわりに	26

はじめに

反転授業とは、ICTを活用した家庭学習と学校教育を連携させた指導法です。学校の授業で教師が伝達していた新しい知識や技能をビデオで録画し、そのビデオを家庭学習で予習として、授業前に視聴します。

学校の授業では予習として、ビデオを視聴してきた児童生徒が集まり、理解できなかった点の確認や個別指導、あるいはグループによる問題解決等の協同学習や応用問題、発展問題に取り組む時間にあてます。

反転授業を取り入れた学校や自治体もあり、子どもたちの学力や学習意欲の向上が見られるほど、反転学習には学習効果があります。

反転学習に用いる教材は、児童生徒に合わせた動画を作成することが求められています。しかし、コンピューターの取扱いが苦手、アプリの使い方等も難しいという方もいると思います。

そこで、このガイドブックでは、撮影の際に失敗してしまった場合やさらに見栄えのある反転学習用ビデオ教材を作成するための編集の方法について紹介しています。このガイドブックを参考にしながらビデオ教材作成を行えば、撮り直しをする必要もなくなり、より良い反転学習用ビデオ教材を作成することができます。

① ビデオ教材の構成を考える

撮影した素材を見直し、**撮影で失敗したところ**や**工夫したいところ**を確認し、どのようなビデオ教材に仕上げたいのか、考えましょう。



② 素材を取り込む

ビデオ教材に必要な素材をiMovieに取り込みましょう。
(4ページ～5ページ)



③ 編集を行う

iMovieを使って、取り込んだ素材を編集しましょう。
(6ページ～24ページ)

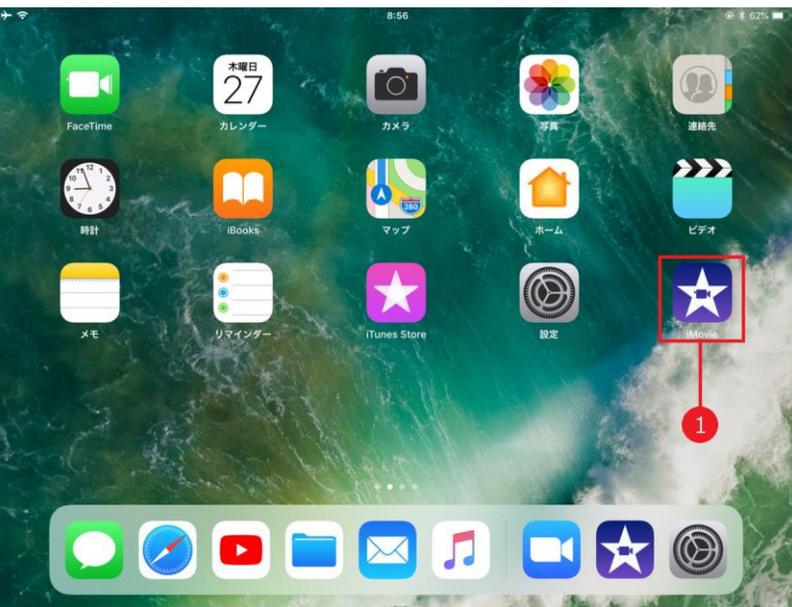


④ 保存する

編集を終えたら、完成したビデオ教材を保存しましょう。
(25ページ～26ページ)

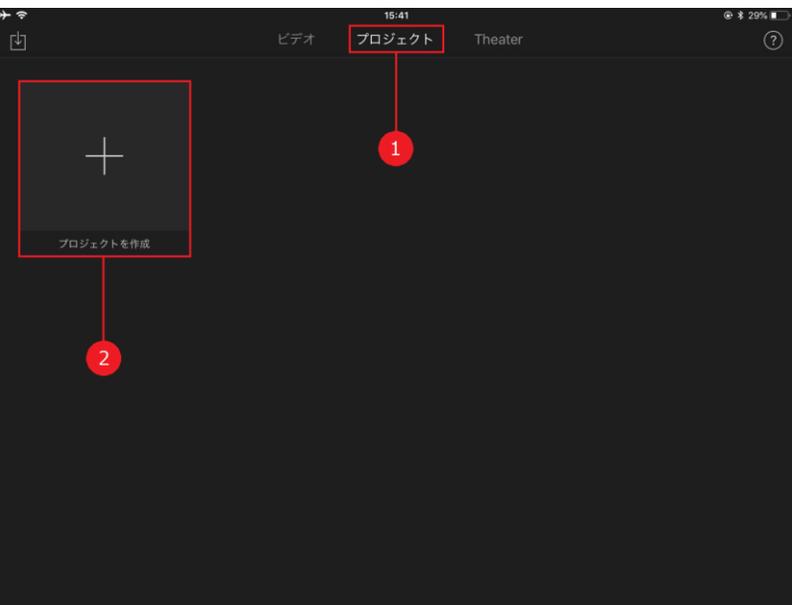


編集の準備



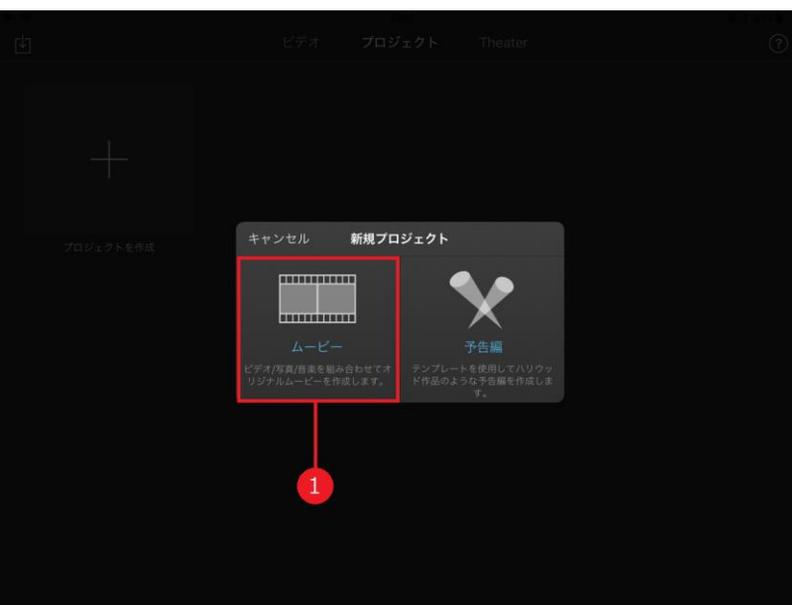
1 iMovieを起動する

iPadのホーム画面から、iMovieのアイコンをタップし、iMovieを起動します（**1**）。



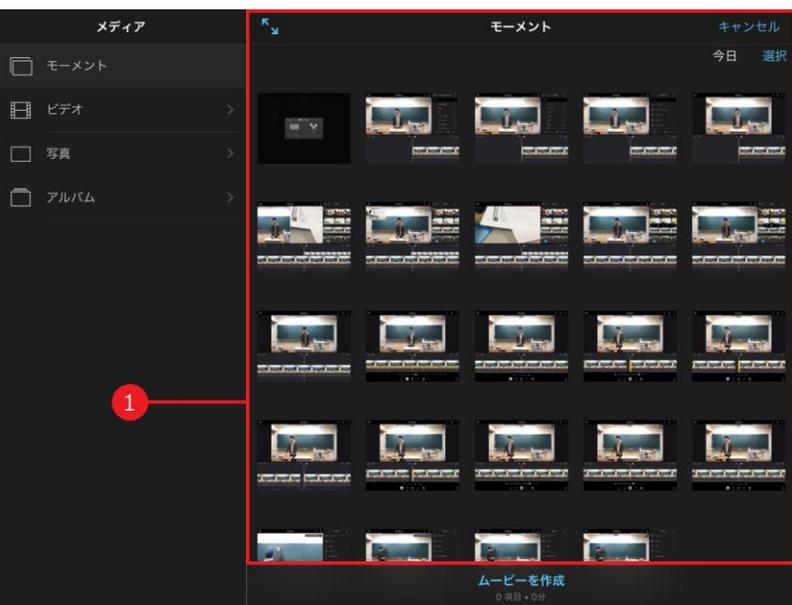
2 新規プロジェクトを作成する

画面上部メニューの〈プロジェクト〉をタップします（**1**）。その後、〈プロジェクトを作成〉ボタン  をタップします（**2**）。



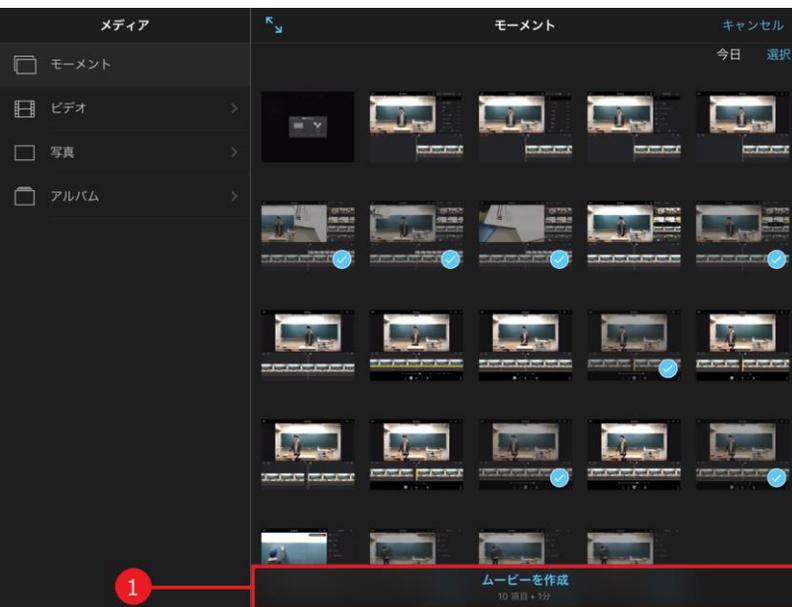
3 〈ムービー〉をタップする

新規プロジェクト画面にて、「ムービー」  をタップします（**1**）。



4 メディアを選択する

メディアの中から、編集素材として使用したいビデオや写真をタップします (1)。



5 ムービーを作成する

選び終わったら、画面の下部にある「ムービーを作成」タップします (1)。



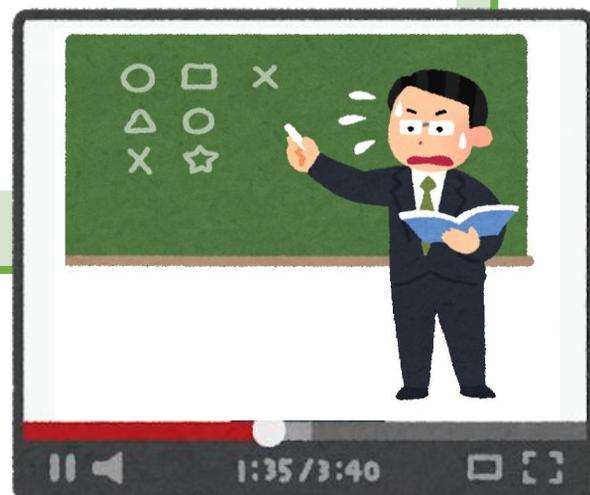
6 プロジェクトが作成された

プロジェクトが作成されました。いよいよ、編集のスタートです。

第1章

撮影で失敗したときの 編集の方法を知ろう！

- case1 撮影途中に間違えてしてしまった
- case2 板書や教材が小さかった
- case3 音量が小さかった
- case4 話しが早口になっていた



撮影途中に 間違えてしまった

01

撮影の途中で誤った言葉かけや教材提示をしてしまったっていませんか？ここでは、動画を部分的に編集する方法について紹介します。

1 動画を分割して不要な部分を削除しよう！



1 分割する位置を決める

動画を再生したり、左右にスワイプしながら、白い縦線を削除したい部分のはじめの位置に合わせてみます (1)。



2 分割したい動画をタップする

分割したい部分の動画をタップします (1)。

タップすると、動画が黄色い枠で囲われます。



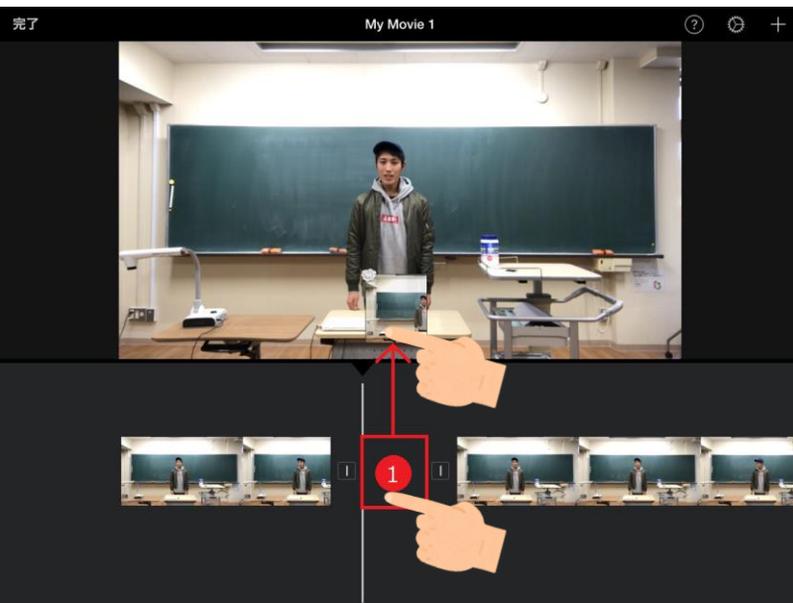
3 動画を分割する

画面下部にある〈アクション〉ボタン  を選択し (1)、〈分割〉ボタン  をタップします (2)。すると、白い縦線の位置で動画が分割されます。



4 1 ~ 3 をくり返す

次に、削除したい部分の終わりの位置を分割します。
1 ~ 3 の手順を繰り返しましょう。



5 不要な動画を削除する

不要な部分の動画ができたなら、その動画を長押ししたまま、画面上の方にドラッグします (1)。〈煙〉のアイコンが表示されたら指を離します。

これで不要な部分は削除されます。

板書や教材が小さかった

02

撮影した動画を見直してみると、思ったよりも板書や教材が小さかったことはありませんか？ここでは、部分的にズームをする方法について紹介します。

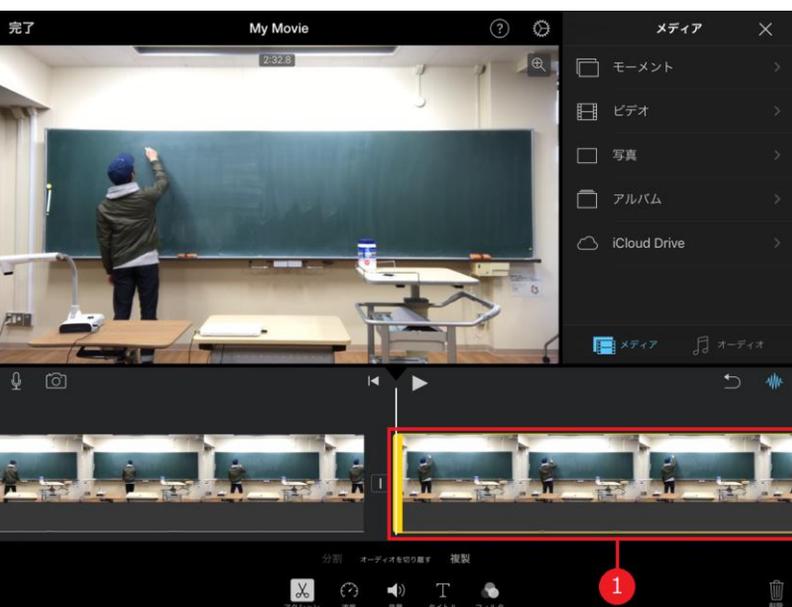
1 ズーム機能を使おう！



1 ズームしたい部分の動画をつくる

板書や教材をズームしたい部分を〈分割〉を使ってつくります (1)。

作り方は7ページ～8ページの 1 ～ 4 を参照してください。



2 動画を選択する

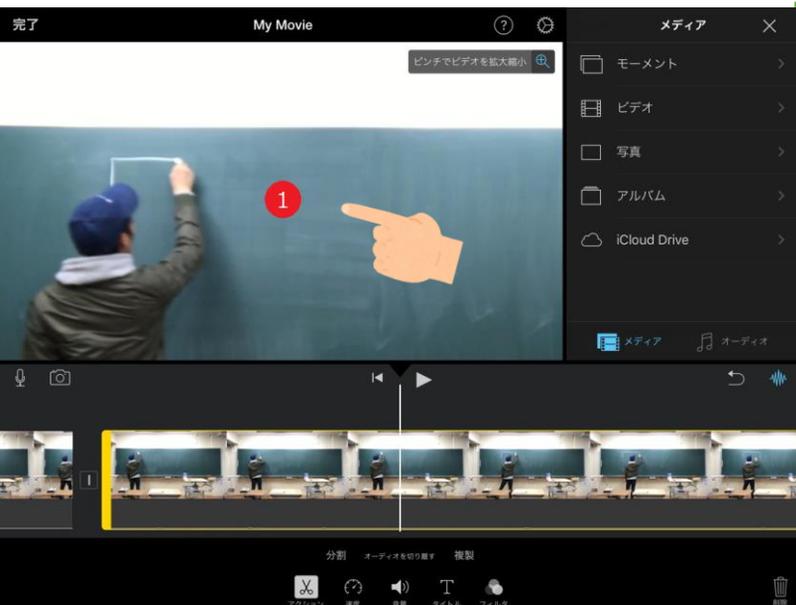
ズーム機能を加えたい部分の動画をタップします (1)。

タップすると、動画が黄色い枠で囲われます。



3 《虫眼鏡》を タップする

画面右上にある《虫眼鏡》アイコン  をタップします (1)。



4 ビデオを調整する

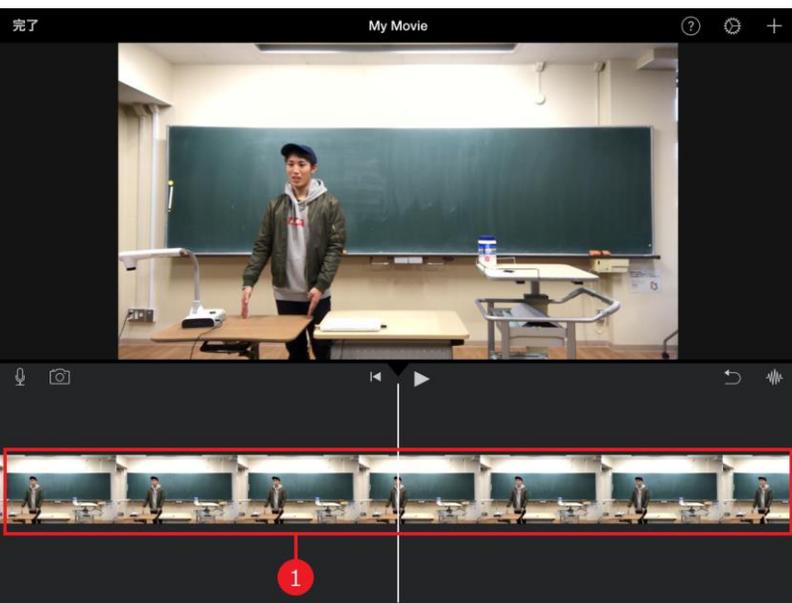
動画が表示されている場所でピンチやスワイプをしながら、ズームを調整します (1)。

音量が小さかったとき

03

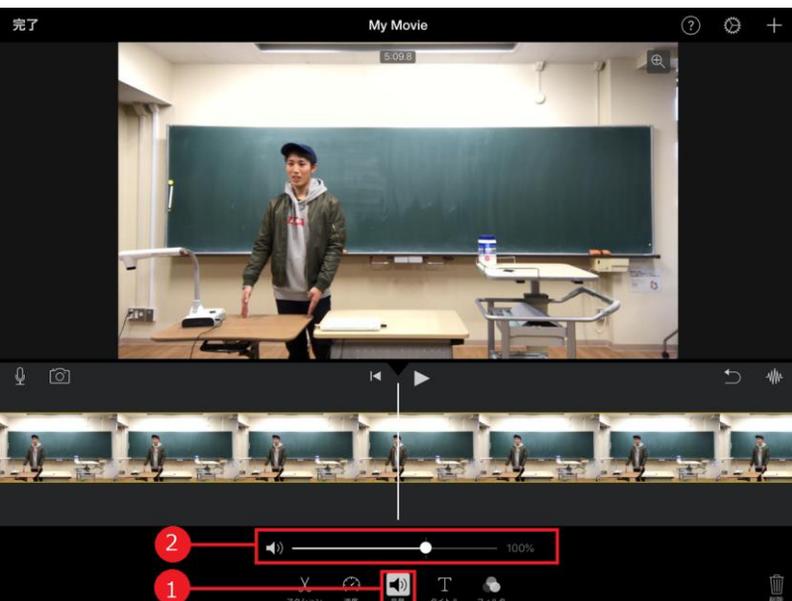
撮影を終え、動画を確認すると、声が小さかったことはありませんか？ここでは、音量を調整する方法について紹介します。

1 全体的に音量が小さかったとき



1 調整したい動画をタップする

音量の調整をしたい動画をタップします (1)。



2 〈音量〉をタップし、調整する

画面下部にある〈音量〉ボタン  をタップすると (1)、音量バーが表示され、音量の調整をすることができます (2)。



1 調整したい部分のクリップをつくる

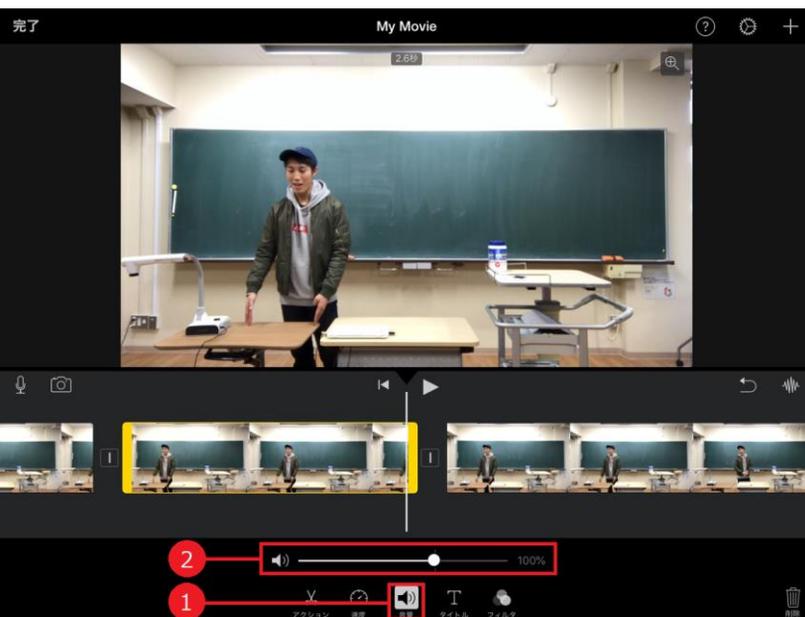
音量の調整をしたい部分を〈分割〉を使ってつくります（**1**、**2**）。

作り方は7ページ～8ページの**1**～**4**を参照してください。



2 調整したいクリップをタップする

音量の調整をしたい動画をタップします（**1**）。



3 〈音量〉をタップし、調整する

〈音量〉ボタン  をタップすると（**1**）、音量バーが表示され、音量の調整をすることができます（**2**）。

話しが早口になっていた

04

撮影を終え、動画を確認すると、早口になっていたことはありませんか？ここでは、動画の速度を調整する方法について紹介します。

1 動画の速度を調整しよう！



1 動画を選択する

速度を調整したい動画をタップして選択します (1)。

タップされたクリップが黄色い枠で囲われます。



2 〈速度〉をタップする

インスペクタから〈速度〉ボタン  をタップし (1)、速度バーを表示します (2)。

第2章

視覚的・聴覚的な ビデオ教材を作成しよう！

- section1 ポイント・まとめを画面全体に提示したい！
- section2 授業者による安心感や存在感を示したい！
- section3 比較動画を作るとき！
- section4 児童の注目を集めたい！

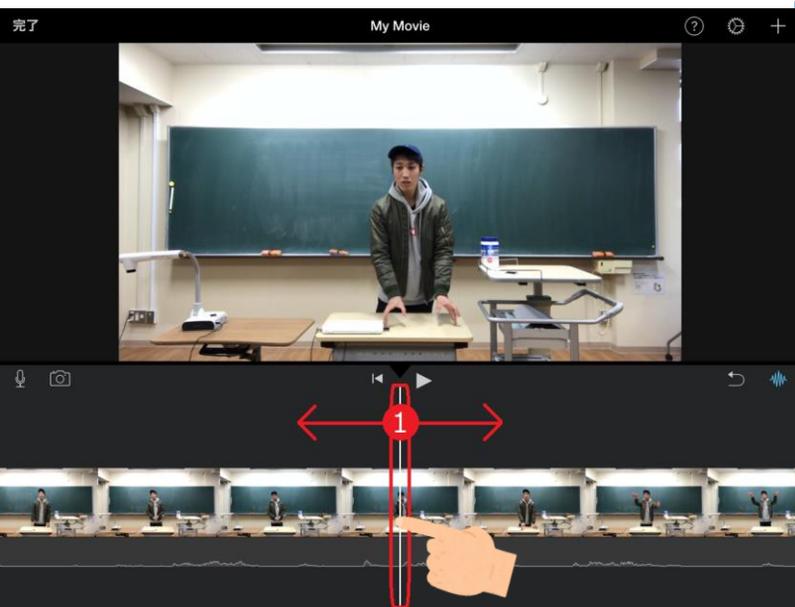


ポイント・まとめ動画を画面全体に提示したい！

01

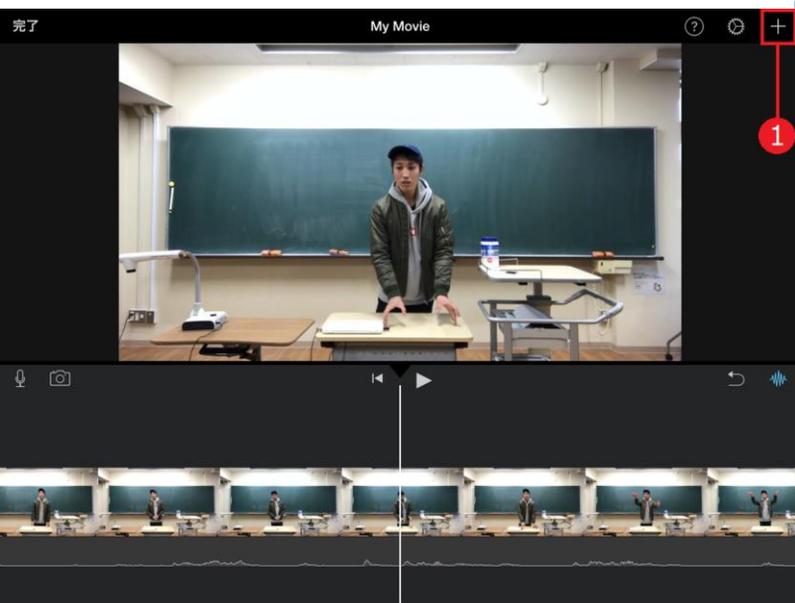
ここでは、教師と黒板を映した動画の音声のままポイントやまとめを提示した動画に切り替える方法について紹介します。

1 映像を部分的に置き換えよう！



1 追加したい位置に合わせる

動画を再生したり、左右にスワイプしながら、白い縦線を動画を追加したい位置に合わせてみます (1)。



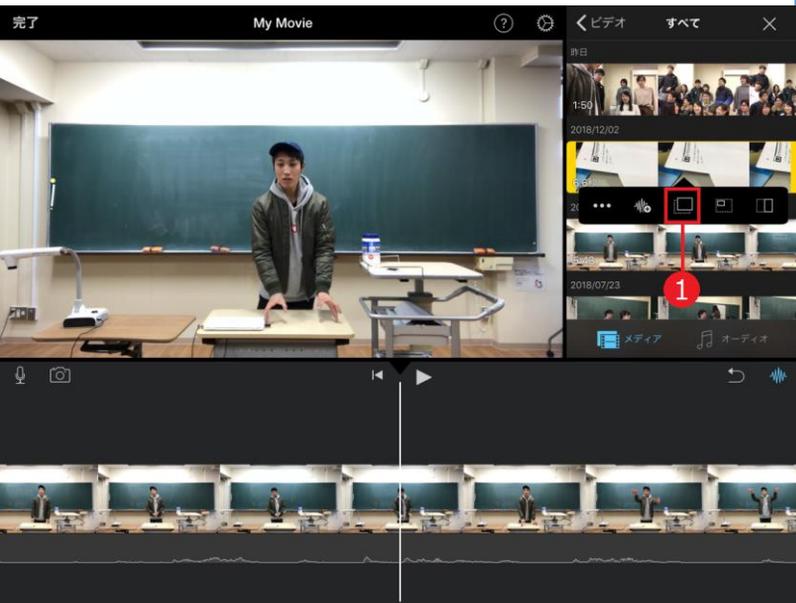
2 〈メディアを追加〉をタップする

画面右上にある〈メディアを追加〉ボタン **+** をタップします (1)。



3 <詳細> ボタンをタップする

メディアライブラリから追加したい動画をタップし (1)、<詳細> ボタン  をタップします (2)。



4 カットアウェイとして追加する

<カットアウェイとして追加> ボタン  をタップします (1)。



5 クリップを確認する

カットアウェイとしてタップした動画が追加されました (1)。

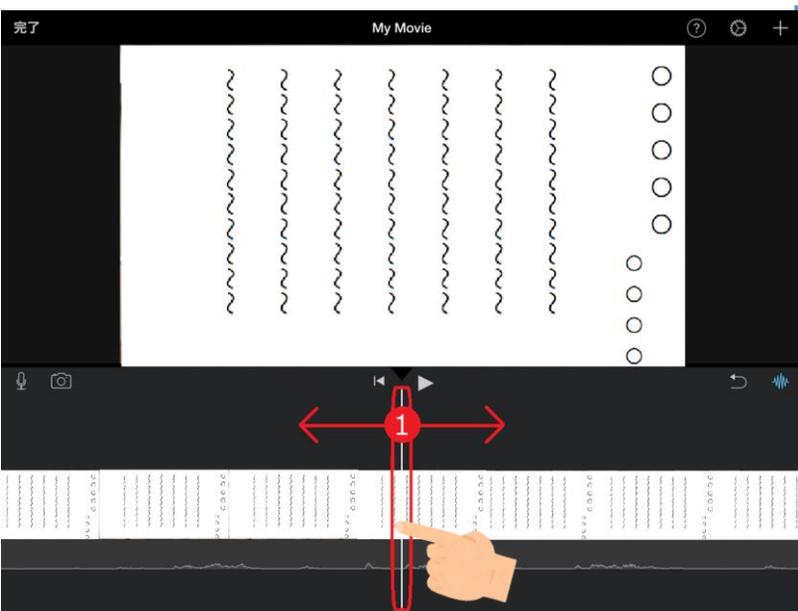
追加されたことを確認したら、クリップの再生時間を調整しましょう。
(7ページ~8ページ)

授業者による安心感や存在感を示したい！

02

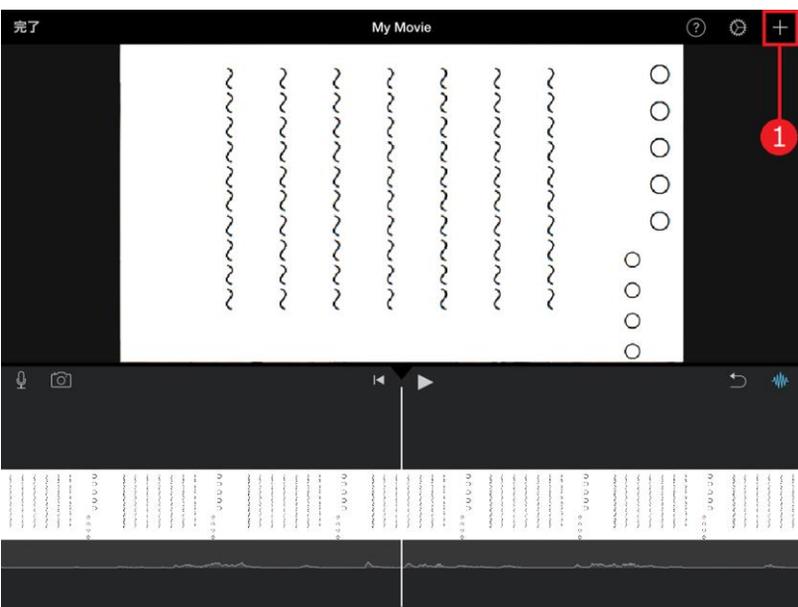
国語の範読動画や理科の実験動画を提示するときは、授業者の顔が見えなくなってしまう。ここでは、授業者を提示する方法を紹介します。

1 映像の中に小さな画面を表示しよう！



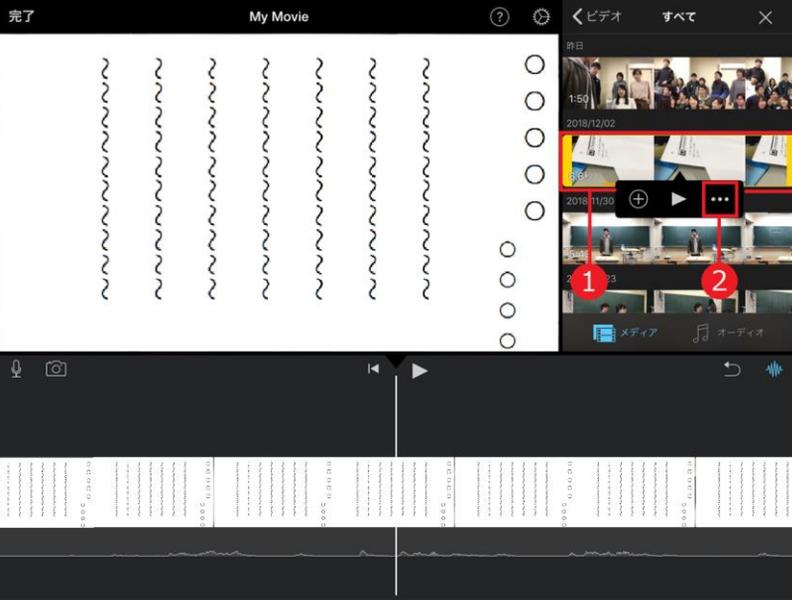
1 追加したい位置に合わせる

動画を再生したり、左右にスワイプしながら、白い縦線を動画を追加したい位置に合わせてみます (1)。



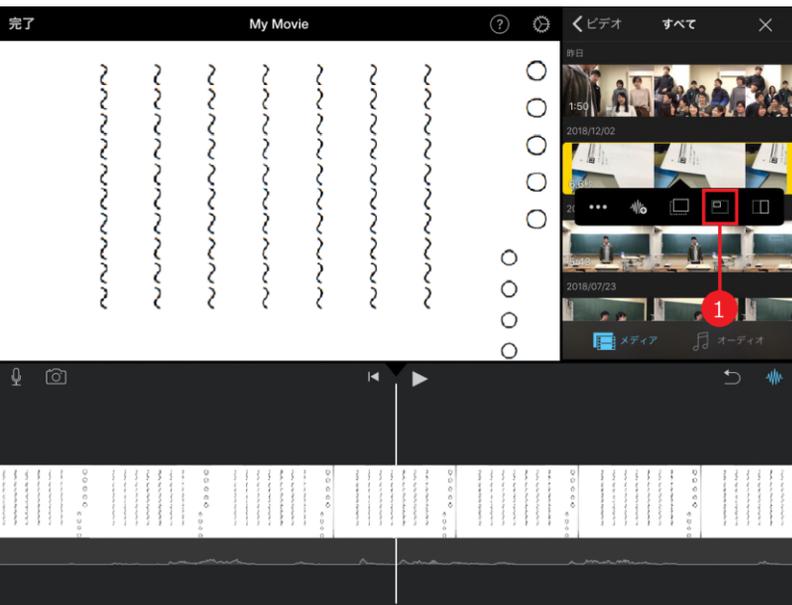
2 〈メディアを追加〉をタップする

画面右上にある〈メディアを追加〉ボタン **+** をタップします (1)。



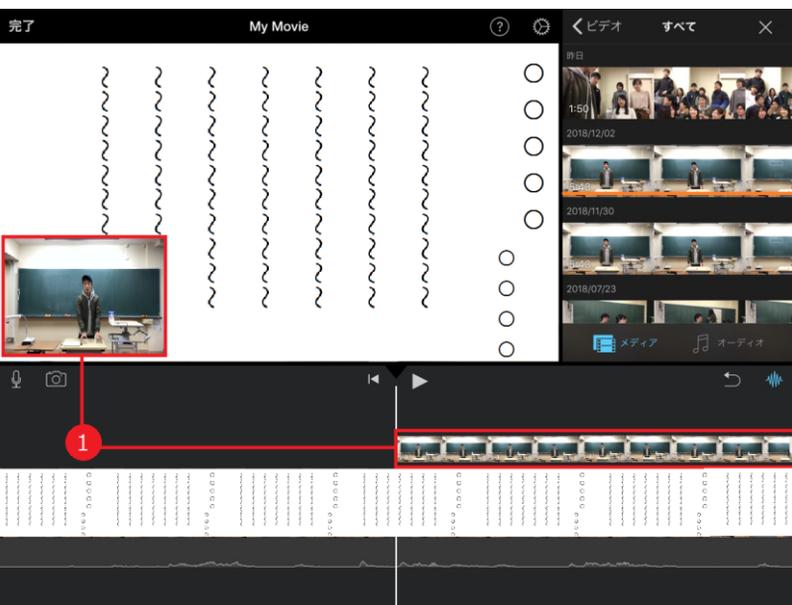
3 詳細ボタンを タップする

メディアライブラリから追加したい動画をタップし (1)、
〈詳細〉ボタン  をタップします (2)。



4 ピクチャ・イン・ ピクチャとして追加

〈ピクチャ・イン・ピクチャとして追加〉ボタン  をタップします (1)。



5 クリップを確認する

ピクチャ・イン・ピクチャとして
タップした動画が追加されました (1)。

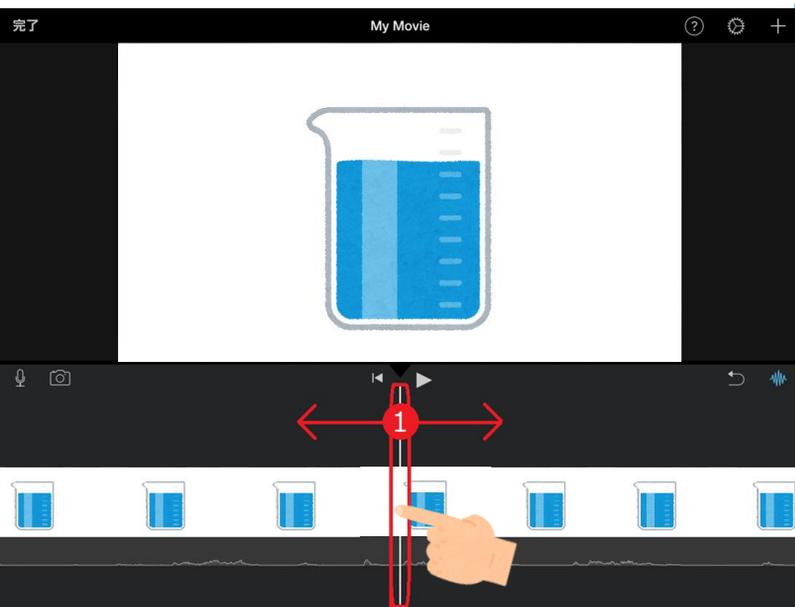
追加されたことを確認したら、
画面の位置を調整したり、
クリップの再生時間を調整しま
しょう (7ページ~8ページ)。

比較動画を作るとき！

03

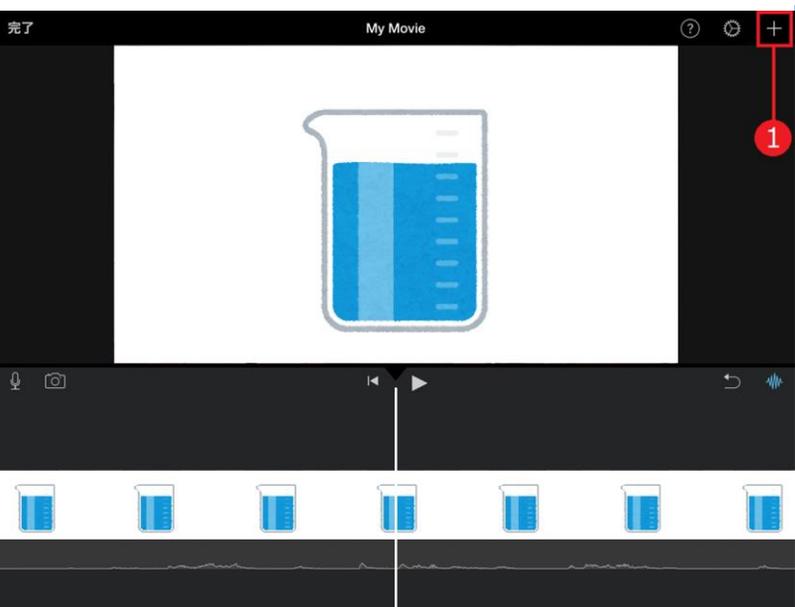
理科の実験動画や体育の実技動画など、2つの視点からの様子を画面を切り替えずに、1つの画面で提示する方法について紹介します。

1 画面を分割して2画面再生しよう！



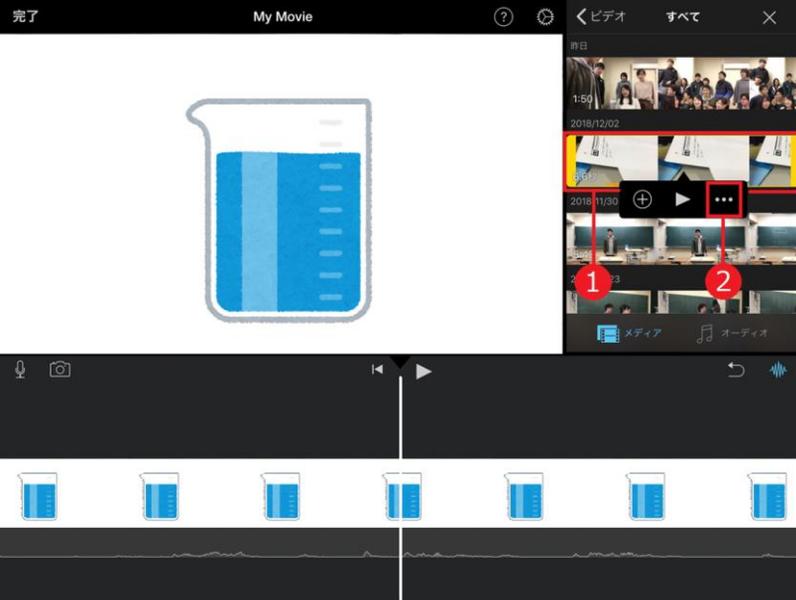
1 追加したい位置に合わせる

動画を再生したり、左右にスワイプしながら、白い縦線を動画を追加したい位置に合わせてみます (1)。



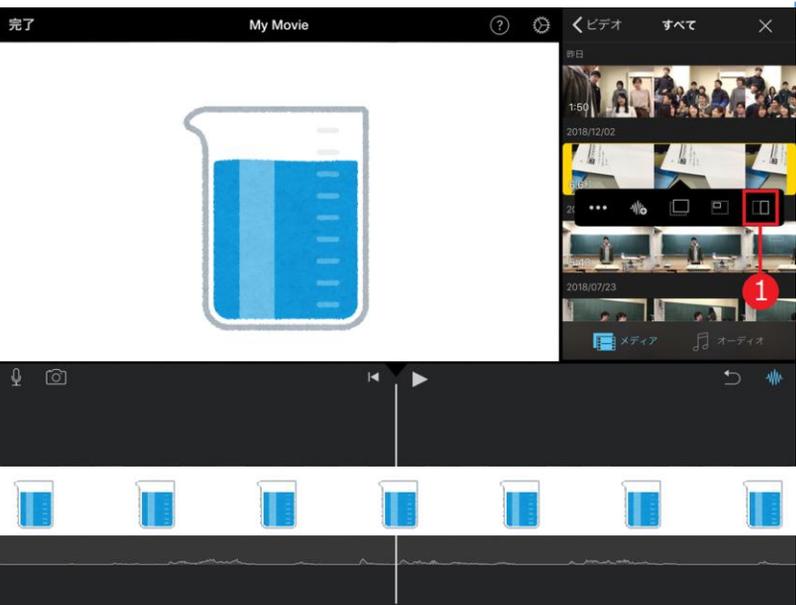
2 〈メディアを追加〉をタップする

画面右上にある〈メディアを追加〉ボタン **+** をタップします (1)。



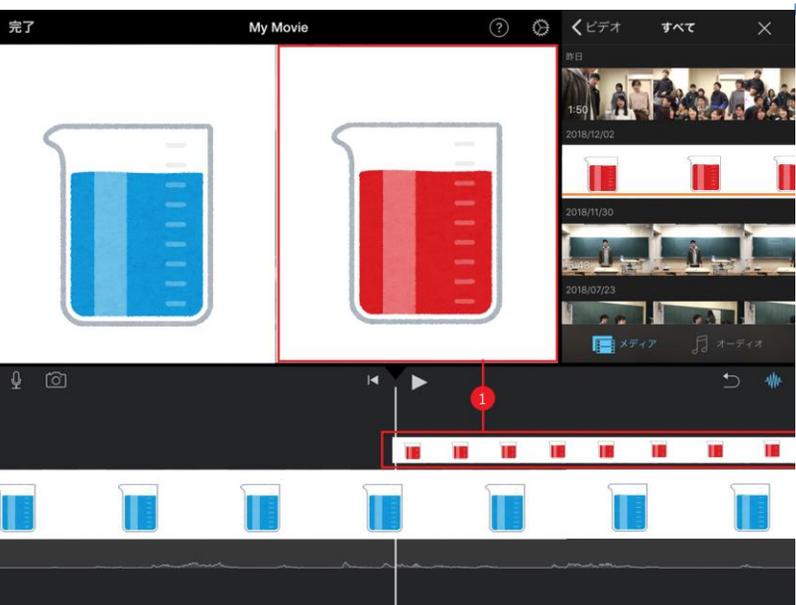
3 詳細ボタンを タップする

メディアライブラリから追加したい動画をタップし (1)、
〈詳細〉ボタン  をタップします (2)。



4 スプリットスクリーン として追加する

〈スプリットスクリーンとして追加〉ボタン  をタップします (1)。



5 クリップを確認する

スプリットスクリーンとして
タップしたクリップが追加されました (1)。

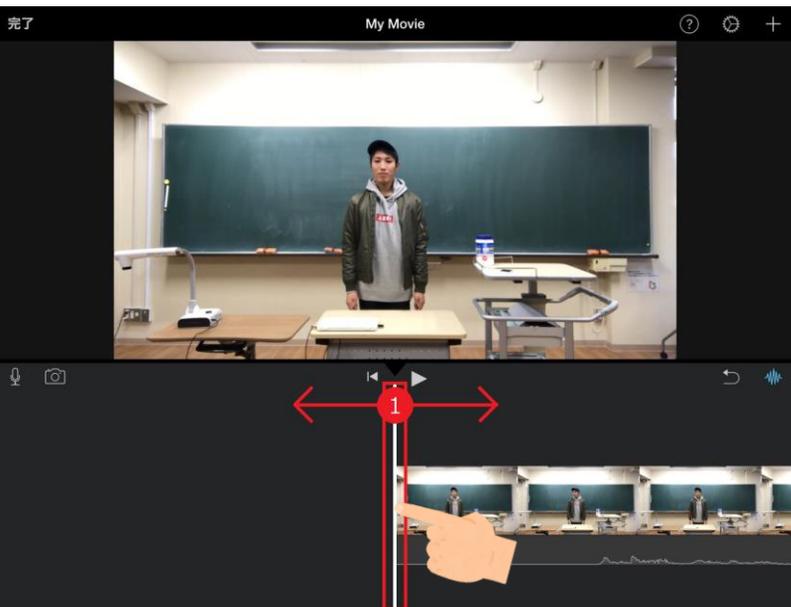
追加されたことを確認したら、
クリップの再生時間を調整したり
(7ページ~8ページ)、
配置や大きさを調整しましょう
(11ページ~12ページ)。

児童の注目を集めたい！

04

ビデオ教材の大事なところには必ず注目させる必要があります。ここでは、音を使って児童の注目を集める方法について紹介します。

1 BGMや効果音を追加しよう！



1 追加したい位置に合わせる

動画を再生したり、左右にスワイプしながら、白い縦線を動画を追加したい位置に合わせてみます (1)。



2 〈メディアを追加〉をタップする。

画面右上部にある〈メディアを追加〉ボタン **+** をタップします (1)。



3 <オーディオ> をタップする。

メディアライブラリの下部にある<オーディオ>ボタン

をタップします (1)。



4 BGMを追加したいとき

<テーマ曲> ボタン **テーマ曲** をタップし、視聴した後に、<使用> ボタンをタップします。



5 効果音を追加したいとき

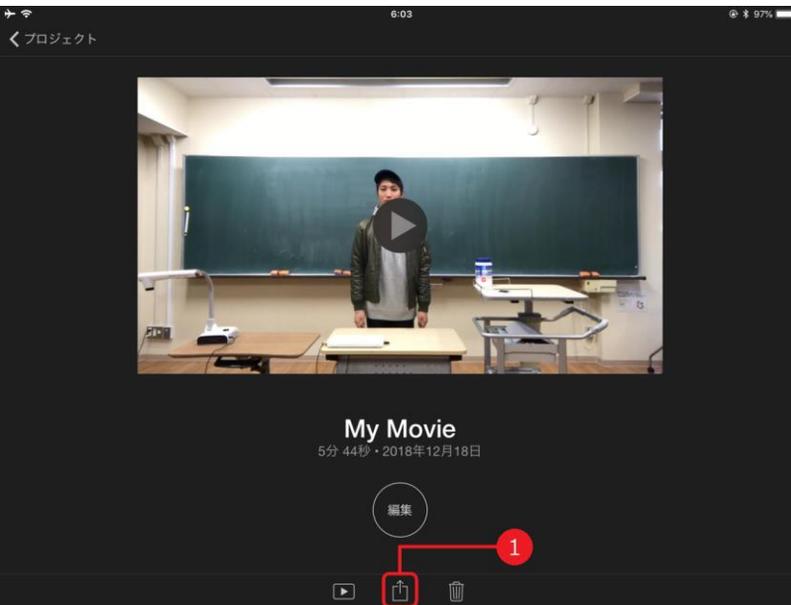
<サウンドエフェクト> ボタン **サウンドエフェクト** をタップし、視聴した後に、<使用> ボタンをタップします。

動画の保存



1 〈完了〉をタップする

ビデオ教材が完成したら、画面左上の〈完了〉ボタン **完了** をタップします (1)。



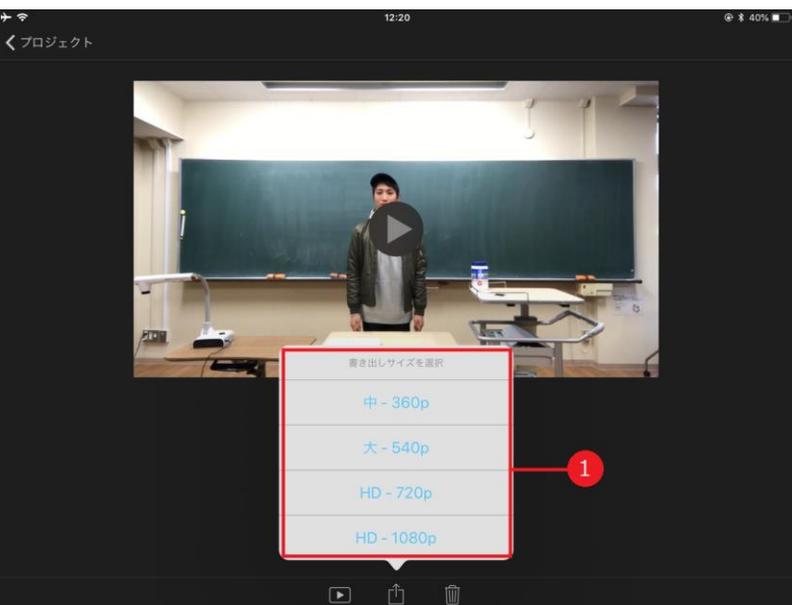
2 〈送信〉をタップする

画面下にある〈送信〉ボタン  をタップします (1)。



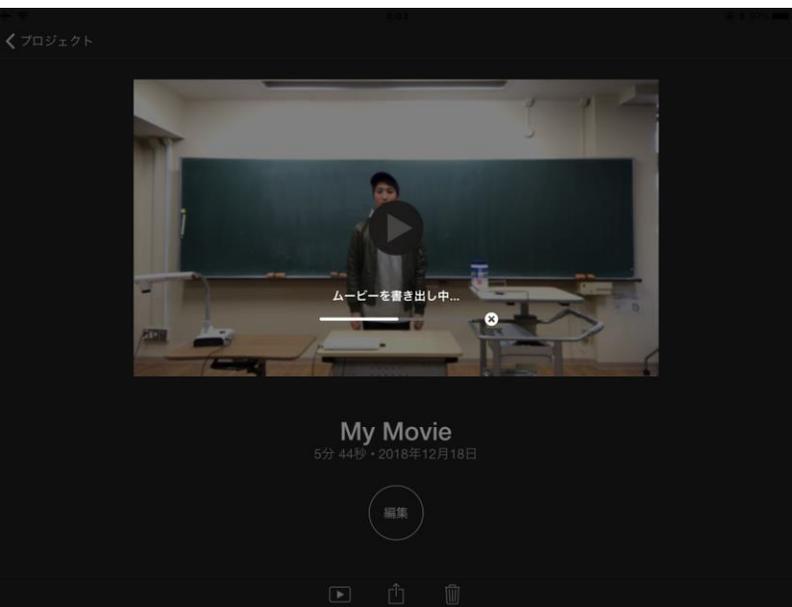
3 〈ビデオを保存〉をタップする

〈ビデオを保存〉  をタップします (1)。



4 ムービーの書き出しを行う

ムービーの書き出しのサイズを選択します (1)。



サイズを選択すると、書き出しが始まります。



5 ムービーが保存された

書き出しが終わると、ムービーは〈写真〉アプリに保存されています。

これで編集作業は以上となります。

おわりに

反転学習用のビデオ教材はできましたか？

撮影で失敗しても編集をすれば
撮り直しをするよりも少ない時間で
より良い教材に仕上げることが
できたと思います。

しかし、授業内容や授業展開は
撮影前のあなたの力量にかかっています。

子どもたちのより良い学びに
つなげることができるためにも、
ぜひ魅力ある動画教材を作成してください。

